

[医療法人溪仁会 西円山病院 広報誌]

にしまるやま通信

NISHIYAMA TSUSHIN SHIYAMA TSUSHIN NISHIYAMA TSUSHIN NISHIYAMA TSUSHIN



NO.35 2005年10月発行

- 介護保険制度改正 ● 夏祭り(盆踊り大会)
- 敬老会 ● 環境への取組み ~ ECO NEWS

* * 西円山病院 外来のご案内 * *

■ 診療科目	内科・リハビリテーション科・神経内科・歯科
■ 診 療	午前9:00~12:00 午後2:00~4:00
■ 休 診	土曜日・日曜日・祝日



夏 祭 り

(盆踊り大会)

昨年に引き続き、快晴に見舞われた8月5日、30度を超える猛暑の中で恒例の夏祭りが屋上にて開催されました。北海盆唄や炭坑節に合わせて、檜の周りを舞踊教室のボランティアの方々と輪になって踊る患者様、そして綿あめやかき氷を食べたり、ヨーヨー



すくいを楽しむ患者様、みなさん本当にニコニコと笑顔で参加されていました。この模様は院内のテレビでも放映されていたので、屋上に来られない患者様は病室で楽しまれていました。

敬老会が行われました。

9月19日、西円山病院で敬老会が開催されました。

今年も患者様が作られた俳句・手芸・陶芸・書道の作品展示を行い、屋上露店ではとうきび・焼きそばなどの販売を行いました。セレモニーでは長寿者のお祝い、ボランティアによる演奏、保育所の園児達による発表などが行われ、会場には溢れんばかりの患者様やご家族様にお越し頂き、にぎやかな一日となりました。





介護保険制度改正の お知らせ

～平成17年10月より介護保険施設などの利用料が変更になっています～

平成17年10月までの介護保険制度では、在宅の場合は居住費(家賃、光熱水費など)や食費は本人が負担しているのに対し、施設に入所(入院)している場合は、これらの費用は保険から給付されていました(食材料費を除く)。そこで今回の改正により、同じ要介護状態であれば、どこでサービスを受けても給付と負担が公平となるよう、「居住費」や「食費」は保険給付の対象外とし、施設に入所(入院)されている場合も、在宅の場合と同じように利用者負担となります。

ただし、所得の低い方の負担額は、一定の範囲にとどまるよう配慮がなされています。
・改正により保険給付の対象から外れるのは、次の費用です。

- ①介護保険施設(介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設)における「居住費」及び「食費」
- ②ショートステイ(短期入所生活介護、短期入所療養介護)における「滞在費」及び「食費」
- ③デイサービス(通所介護)、デイケア(通所リハビリテーション)における「食費」

例

介護療養型医療施設の多床室(相部屋)に入院されている方現行の負担

平成17年10月からの負担(月額概算)

【単位:万円】

対象者	利用者負担 段階	負担 段階	1割 負担	居住費	食費	負担 合計
【第1段階】 世帯全員が市民税非課税で高齢福祉年金を受給している方、生活保護を受給している方	第1段階	2.5	1.5	0.0	1.0	2.5
【第2段階】 世帯全員が市民税非課税で所得金額と課税年金収入額の合計が年80万円以下の方(注)	第2段階	4.0	1.5	1.0	1.2	3.7
【第3段階】 世帯全員が市民税非課税で利用者負担段階が第1・2段階以外の方	第3段階	4.0	2.5	1.0	2.0	5.5
・上記以外の方	第4段階	6.3	3.7	1.0	4.2	8.9

(注)所得金額は課税所得であり、課税年金収入には遺族年金や障害年金等の非課税年金は含まれません。

環境への取組み～

ECO NEWS

溪仁会グループは、保健・医療・福祉サービスの複合事業体として、利用者さまに満足して頂けるサービスを安定して提供し続ける体制を構築するために、ISO(国際標準化機構)9001(品質マネジメントシステム)に引



き続き、ISO14001(環境マネジメントシステム)を認証取得致しました。このシステムは、最高経営層が社会に向けて、環境への取組みを公約(環境方針)し、全職員が方針展開のために目的・目標を掲げ、環境保全を推進していくものです。

その中でも重点項目である5項目は以下の通りとして掲げ、全職員が日々業務の中で実践しております。

～溪仁会グループ
環境方針重点項～

- ①医療廃棄物の適正管理
- ②各種資源やエネルギー使用量の管理
- ③廃棄物や水質を汚染する物質の排出抑制
- ④環境にやさしい製品の購入やリサイクル活動の導入
- ⑤地域と連携した環境活動の実践

また、この環境への取組みにつきましては連載を予定しておりますので、引き続きご愛読下さいますようお願い致します。

編集後記

暑かった夏も過ぎ、台風にハラハラしているうちにすっかり秋の空になってきました。

秋のうちにしっかり食べて、運動して代謝をあげ、よく眠れるように体力を落とさないようにすることが寒い冬を快適に過ごすためには大切なのだということを知りました。まずは、おいしい物を探しにちょっと遠くまでかけてみませんか?(N・E)

すべてのお問い合わせは

郵便 〒064-8557
札幌市中央区円山西町4丁目7-25
西円山病院 医療福祉課内
広報誌「にしまるやま通信」
編集事務局

電話 (011) 644-1380
FAX (011) 642-4347

お気軽に
お問い合わせ
下さい!

● 無料送迎バスのご案内 ● (平成14年12月)

	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時
地下鉄駅発	55	35	15	10		10	30		*00 *40	*50	*30	*10	*30	*35
西円山病院発		15	50	30	10		10	40	20	30	10	30	05	25
		55			55						50			

※のバスは地下鉄円山公園駅⑤番出口出発、その他はすべて①番出口となります。